

別記様式

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	「中性子によるコンクリート塩分濃度非破壊検査の技術開発」に関する業務
契約担当官等の氏名並びにの所属する部局の名称及び所在地	○支出負担行為担当官 東北地方整備局長 佐藤 克英 ○国土交通省 東北地方整備局 ○仙台市青葉区本町3-3-1
契約締結日	令和 2年 6月26日
契約の相手方の氏名及び住所	国立研究開発法人 理化学研究所 埼玉県和光市広沢2-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	25,499,100. -
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	25,499,100. -
随意契約によることとした理由	別添のとおり
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

隨意契約理由書

1. 件名：「中性子によるコンクリート塩分濃度非破壊検査の技術開発」に関する業務
2. 契約の相手方：国立研究開発法人 理化学研究所
3. 隨意契約となる理由

本業務は、中性子捕獲即発 γ 線を用いた塩分濃度分布測定手法に基づき、コンクリート構造物中の塩分濃度を現場において非破壊で測定する技術を開発するとともに、コンクリート構造物の定期点検の高度化・効率化に資することを目的とする。また、最終的には開発した技術の活用促進を図るため、国土交通省道路局がとりまとめている「点検支援技術性能力タログ（案）」に技術掲載を目指すものである。

本業務は、国土交通省が「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」の公募を行い、上記契約の相手方が応募した技術研究開発が、学識経験者等からなる「新道路技術会議」において採択されたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。